

(3) 情報教育

※Google WorkspaceとはGoogle Workspace for Educationのことを指す。
WorkspaceアプリとはGoogle Workspace for Educationアプリのことを指す。

講座名	【ICT活用教育①(1コマ授業設計編)】情報活用能力を育む1コマの授業づくり									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	情報活用能力 Workspaceアプリ 共有 協働的な学び				
A日程	6月19日(月)	会場	中部会場							
B日程	9月11日(月)	会場	西部会場							
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>45(50)分の授業においてWorkspaceアプリを効果的に活用し、子どもたちの情報活用能力を育成する授業設計力を身につける。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習] ・授業におけるGoogle Workspaceアプリの効果的な使い方</p> <p>[演習] ・Google Workspaceアプリを活用し、子どもたちの情報活用能力を育成する1コマの授業づくり</p>					
備考	・25名を定員とする。									

講座名	【ICT活用教育②(単元設計編)】 1コマの授業から単元を通した活用へ 学びのプロセスに情報活用能力を位置づけた単元づくり									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	情報活用能力 Workspaceアプリ 探究的な学び 連続性 指導と評価の一体化				
A日程	6月20日(火)	会場	西部会場							
B日程	9月12日(火)	会場	教育センター							
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>Workspaceアプリを組み合わせ、学びのプロセスに情報活用能力を位置づけた単元設計力を身につける。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習] ・単元を通したGoogle Workspaceアプリの活用</p> <p>[演習・協議] ・Google Workspaceアプリを効果的に活用し、学びのプロセスに情報活用能力を位置づけた単元構想づくり</p>					
備考	<p>・25名を定員とする。</p> <p>・Workspaceアプリの基本操作ができる者を対象とする。</p>									

講座名	【ICT活用教育③(校務活用編)】校務に生かそう！業務改善につながるGoogle Workspace活用術									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	Workspaceアプリ 業務改善 校務効率化				
期日	9月14日(木)	会場	教育センター							
指標との関連	素養		学習指導		生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>Workspaceアプリを効率よく活用し、授業以外の校務効率化に向けた応用スキルの習得をめざす。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習]</p> <ul style="list-style-type: none"> 校務で使えるGoogle Workspace 活用のコツと実践 					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 25名を定員とする。 Workspaceアプリの基本操作ができる者を対象とする。 									

講座名	【ICT活用教育④(データ活用編)】はじめよう！Google Workspaceを活用したデータの活用入門									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	Workspaceアプリ データ活用 授業改善 実態把握 校務効率化				
期日	9月15日(金)	会場	教育センター							
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>データを活用し、授業や校務の改善、効率化に向けた応用スキルの習得をめざす。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習]</p> <ul style="list-style-type: none"> Google Workspaceを活用したデータの可視化とその分析 					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 25名を定員とする。 Workspaceアプリの基本操作ができる者を対象とする。 									

講座名	【Google Workspaceアプリ講座(共同編集)】すぐに活用できる！Google Workspaceアプリ活用術(Classroom、Jamboard、スライド、スプレッドシート、Forms等)									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	Workspaceアプリ 活用術				
期日	6月22日(木)	会場	中部会場							
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>Workspaceアプリの共同編集機能を中心とした実用的な使い方を理解し、日常的に活用する力を身につける。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習]</p> <ul style="list-style-type: none"> Google Workspaceの共同編集機能を中心としたアプリ活用 					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 30名を定員とする。 Classroom、Jamboard、スライド、スプレッドシート、Forms等についての研修とする。 									

講座名	【Google Workspaceアプリ講座(情報活用)】知れば得する！Google Workspaceアプリ活用術(Classroom、サイト、Keep、チャット等)									
講師	Google合同会社講師 教育センター指導主事				キーワード	Workspaceアプリ 活用術				
期日	6月23日(金)	会場	教育センター							
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
					<p><ねらい></p> <p>Workspaceアプリの情報活用を中心とした実用的な使い方を理解し、日常的に活用する力を身につける。</p>					
					<p><内容></p> <p>[講義・演習]</p> <ul style="list-style-type: none"> Google Workspaceの情報活用機能を中心としたアプリ活用 					
備考	<ul style="list-style-type: none"> 30名を定員とする。 Classroom、サイト、Keep、チャット等についての研修とする。 									

講座名	【プログラミング教育】 やってみよう小学校プログラミング体験とプログラミング的思考を育む授業づくり									
講師	東京都新宿区立市谷小学校 教諭 田中 愛				キーワード	プログラミング的思考 プログラミング体験 プログラミングの日常的な活用				
期日	8月4日(金)		会場	教育センター						
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導		特別な配慮		ICT	○
<プロフィール> 2021- 現職 2020-2021 東京学芸大学附属特別支援学校 2014-2020 長野県立公立小学校 2007-2014 東京都小平市立小平第六小学校 2005-2007 中華人民共和国広州日本人学校					<ねらい> プログラミングを実際に体験し、プログラミング的思考を育みながら、教科の中で日常的にプログラミングを活用する授業づくりについて学ぶ。					
<著書・論文 他> ○令和4年度文部科学省「ICT活用教育アドバイザー事業」オンライン研修会「1人1台でカンタン、明日から始めるプログラミング教育～小学校におけるプログラミング教育～」実践発表 ○Google for Education GIGA スクール構想実現に向けたオンラインセミナー「プログラミングによる『創造的な学び』と教科学習の両立は可能か」パネルディスカッション・実践発表 ○児童の工作とプログラミングにおけるティンカリング 日本STEM教育学会 第5回 年次大会(2022年) ○創造的プログラミングと小学校教科学習を両立させる授業のデザイン[共著]日本教育工学会 2020年春季全国大会 ○マイクロソフト認定教育イノベーター ○Google認定教育者level1					<内容> [講義・演習] ・日常的に教科の中でプログラミングを活用する授業づくり					
備考	・定員を30名とする。 ・Viscuit等の小学校における初歩的なプログラミング教材を扱う									

講座名	【情報モラル教育】 Society5.0時代到来に向けた情報モラル教育のあり方									
講師	常葉大学 講師 酒井郷平				キーワード	情報モラル Society5.0 授業づくり 1人1台端末 SNS				
期日	6月30日(金)		会場	所属校						
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導	○	特別な配慮		ICT	○
<プロフィール> 2022- 現職 (常葉大学教育学部初等教育課程講師) 2021- 東洋英和女学院大学講師 2018- 東洋英和女学院大学 助教 2015- 静岡大学教育学部 学術研究員					<ねらい> Society5.0時代の到来に向け、情報や情報技術をとおして、児童生徒が適切に情報社会とつながろうとする態度を育成するための授業づくりについて考える。					
<著書・論文 他> ○行動改善を目指した情報モラル教育-ネット依存傾向の予防・改善(静岡学術出版)2018 ○基礎情報科学 東洋英和女学院大学 2019年版(日本教育訓練センター)2019 ○トラブルにつながる行動の自覚を促す情報モラル授業の開発と評価～中学生のネットワークにおけるコミュニケーションに着目して～(日本教育工学会論文誌39巻)					<内容> [講義] ・ Society5.0時代到来に向けた情報モラル教育のあり方 [演習・協議] ・ 児童生徒の自覚や自律を意識した情報モラルの授業づくり					
備考	・受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。詳細については開催要項を参照する。。									

講座名	【デジタル・シティズンシップ教育】 加速するデジタル社会に向けたデジタル・シティズンシップ教育の授業づくり									
講師	名古屋市立大坪小学校 教諭 林 一真				キーワード	デジタル・シティズンシップ 情報活用能力 1人1台端末 課題解決 授業づくり				
期日	8月8日(火)		会場	所属校						
指標との関連	素養		学習指導	○	生徒指導	○	特別な配慮		ICT	○
<プロフィール> 2022- 日本デジタル・シティズンシップ教育研究会理事 2022- 文部科学省委託GIGAスクールにおける学びの充実(情報モラル教育推進事業)検討委員 2021 大阪教育大学教職大学院非常勤講師 2021 経済産業省STEAMライブラリー 未来の教室 デジタル・シティズンシップから考える創造活動と学びの社会化 教材開発担当 2020-2021 名古屋市指導員(情報教育担当)					<ねらい> デジタル社会に生きる子どもたちが、ICTを積極的に活用する中で様々な課題に直面した時の課題解決方法を考える力を養い、善きデジタルの使い手をめざす「デジタル・シティズンシップ教育」について学び、授業実践力の向上を図る。					
<著書・論文 他> ○1人1台のタブレット端末を活用した情報活用能力を育成する授業設計の留意点の提案 日本教育工学会 論文誌2021.44巻4号 ○デジタル・シティズンシップ プラス-やってみよう!創ろう!善きデジタル市民への学び [共著](大月書店)2021 ○デジタル・シティズンシップ/コンピュータ1人1台時代の善き使い手をめざす学び [共著](大月書店)2020					<内容> [講義] ・加速するデジタル社会に向けたデジタル・シティズンシップ教育のあり方 [演習・協議] ・実践例から学ぶデジタル・シティズンシップ教育の授業づくり					
備考	・受講者は所属校でWeb会議システムを使って受講する。詳細については開催要項を参照する。									